北九州の芸術文化情報マガジン　Culture & Cultivate

(公財)北九州市芸術文化振興財団
Kitakyushu City Foundation for Promoting Arts and Culture

かるかる

2014年 12月 vol.231

2014 響シリーズ Hibiki series 第6弾

ハープの音色とドリームアンサンブルで、一足早いクリスマスをプレゼント

親子で楽しむ クリスマスコンサート

北九州市立
響ホール
八幡東区平野1丁目1-1
国際村交流センター内
TEL 093-662-4010

2014 12.20(土)

開場　14:00
開演　15:00

入場料　【全席自由】おとな 1,000円
こども(3歳～小学生) 500円
※当日各500円増　※託児サービスあり・要予約

チケット発売日　先行発売 9月18日(木) 10:00より
一般発売 9月25日(木) 10:00より

Program

第1ステージ くるみわり人形
チャイコフスキー /
・序曲 Overture
・マーチ March
・アラビアの踊り Arabian Dance
・トレパック Trepak
・中国の踊り Chinese Dance
・金平糖の踊り Dance of the Sugar-Plum Fairy
・花のワルツ Waltz of the Flowers

第2ステージ ハープ独奏そして歌と
ヘンデル / ハープ協奏曲1楽章
久石譲 / 君をのせて
グランドハープの為の 響やこんこファンタジー(童謡より)
メンデルスゾーン / 歌のつばさに
イギリス民謡 / アメージンググレイス
アドルフ・アダン / オーホーリナイト
ロイド・ウェバー / ピェ・イェズ

第3ステージ さ～ご一緒にクリスマスを
アンダーソン /
・そりすべり
・タイプライター
・サンドペーパーバレエ
・クリスマスフェスティヴァル

※曲目・曲順が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

チケットお取扱い　◆は店頭販売、電話予約可　◇は店頭販売のみ
◆(公財)北九州市芸術文化振興財団(093-663-6661/9:00～18:00　土・日・祝は除く)
◇響ホール(9:00～18:00)　◇北九州芸術劇場5F プレイガイド(10:00～19:00)
◆チケットぴあ(0570-02-9999/Pコード:239-268)
〔◇井筒屋小倉店・黒崎店、セブンイレブン、サークルK・サンクス ほか〕
◆ローソンチケット(0570-084-008/Lコード:88074)
◇主要プレイガイド(井筒屋小倉店・黒崎店、ヤマハ小倉店、松田楽器店)
※前売でチケット完売した場合、当日券は販売いたしません。
※お客様のご希望で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセルはお受けいたしておりません。また、公演中止の場合を除き、払い戻しはできませんのでご了承ください。

主催 (公財)北九州市芸術文化振興財団　共催 北九州市　後援 NHK北九州放送局、北九州音楽協会

■ お問い合わせ
(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課
〒805-0062 北九州市八幡東区平野1丁目1-1 響ホール内
TEL 093-663-6661　受付時間 9:00～18:00(土・日・祝日を除く)
http://www.kicpac-music.jp/

12月

八幡東 北九州市立響ホール

所八幡東区平野1-1-1　TEL093(662)4010　「八幡駅」徒歩15分　「八幡駅入口第一」徒歩10分
「国際村交流センター」徒歩3分　休年末年始(12/29～1/3)・隔月1回(不定休)　P 240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
産業医科大学管弦楽団　第30回記念定期演奏会 栗田哲海[指揮]　ドヴォルザーク:交響曲第8番　他	6(土)	18:30	￥500 ※当日￥300増　※全席自由	産業医科大学管弦楽団 090(2584)4472【岩永】
九州国際大学付属中学校　第15回　音楽祭 響ホール室内合奏団　(曲目未定)	7(日)	13:00	無　料 ※一部指定	九州国際大学付属中学校 093(671)9001【安部】
響ホール　ワンコイン・ランチタイムコンサート 第1回北九州シティオペラ『フレッシュトリオによるピアノと歌のコラボ』 松岡絵美[ソプラノ]　田本春香[ソプラノ]　末永龍一[ピアノ]	10(水)	12:10	￥500 ※ホワイエにて開催 ※立見の場合あり　※前売は問合せ先へ	特定非営利活動法人 北九州シティオペラ 093(571)0099【事務局】
結成10周年記念　"SION"Concert　－北九州に咲く音楽の花－ 谷口淑子[ピアノ]　江口紀子[サクソフォン]　岩﨑雅子[マリンバ]	12(金)	19:00	一般 ￥2500 賛助会員 ￥2000 学生 ￥1000 未就学児無料	NPO法人北九州リバーサイドミュージックBOX 090(2627)8578【谷口】
九州共立大学　リバティ・ヒル・ウインズ　第20回記念定期演奏会 九州共立大学・九州女子大学・九州女子短期大学卒業生　則松中学校　他	13(土)	13:30	￥300 ※当日￥100増　※全席自由 ※小学生以下及び60歳以上は無料	九州共立大学 リバティ・ヒル・ウインズ 080(2788)4949【戸田】
2015年度　カワイ音楽コンクール　北九州地区予選会	14(日)	10:30	無　料 ※全席自由	カワイ音楽教室北九州事務局 093(521)5453【佐野】
2014響シリーズ第6弾 親子で楽しむクリスマスコンサート 毛利沙織[ハープ]　ドリームアンサンブル	20(土)	15:00	おとな ￥1000 こども(3歳～小学生) ￥500 ※対象:3歳以上 ※当日各￥500増　※全席自由	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661
2015年度　カワイこどもコンクール　北九州地区予選会	21(日)	10:30	無　料 ※全席自由	カワイ音楽教室北九州事務局 093(521)5453【佐野】

小倉北 北九州芸術劇場 市民ギャラリー

所小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州5F　TEL093(562)2520
時10:00～19:00※催し初日は準備が終わり次第開場、最終日は17:00まで
「小倉駅」徒歩10分　「西小倉駅」徒歩3分　休年末年始(12/24～1/6)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
シルバーさわやか展 絵画・工芸展・写真・その他	3(水)～9(火)	無　料	北九州市シルバー人材センター 093(922)4801
リーシュ作品展　～アーティストの卵たち～ 絵画・書道・陶芸・手芸・写真	10(水)～16(火)	無　料	障害福祉サービス事業所リーシュ 093(931)1886
真颯館高校美術デザイン科　第16回卒業制作展 絵画、陶芸作品、工芸品	18(木)～23(火)(祝) ※最終日16:30まで	無　料	真颯館高校美術デザイン科 093(561)1231

■北九州芸術劇場改修工事のお知らせ
北九州芸術劇場は大規模な改修工事実施のため12月、1月は休館致しております。
詳細は北九州芸術劇場・施設利用係　TEL093(562)8436　までお問合せください。<工事期間:平成26年12月1日～平成27年1月31日>

門司 出光美術館(門司)

所門司区東港町2-3　TEL093(332)0251　時10:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
「門司港駅」徒歩8分　「門司IC」約10分　休月曜日、展示替期間、年末年始(12/28～1/3)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
芭蕉と元禄の美術 芭蕉の真跡約26件と、元禄時代の絵画・工芸作品を展示。 障	11/7(金)～ H27.1/12(月)(祝)	一般 ￥600 高・大学生 ￥400 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251

門司 関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)

所門司区西海岸1-3-3　TEL093(331)6700　時9:00～17:00
「門司港駅」徒歩5分　休年5回

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
筑前琵琶「平家物語」演奏会	7(日)	11:00 13:00	無　料	関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 093(331)6700
「和」・「洋」・「中」楽器によるクリスマスコンサート	23(火)(祝)	13:00	展示ゾーン入館料が必要 大人 ￥500 小人 ￥200	

門司 旧門司税関

所門司区東港町1-24　TEL093(321)6111　時9:00～17:00
「門司港駅」徒歩3分　休なし

会場	イベント	期間(時間は上記)		入場料	問合せ先
2階	3Dアート　シャドーボックス展	4(木)～10(水)		無　料 ※4木は13:00から、最終日は15:00まで	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
2階	遠嶋健次　茜色の物語＆Sympathy写真展	11(木)～17(水)		無　料 ※11木は12:00から、最終日は15:00まで	
1階	じーもpresents　門司港イルミネーションライブ～歌の贈り物～	13(土)	17:00～19:00	無　料	門司区役所総務企画課 093(331)1881
1階	クリスマスコンサート「G. L. A. D.　gospel singers」	21(日)	19:00～19:50	無　料	門司港レトロ倶楽部 093(332)0106

門司 門司港レトロ展望室

所門司区東港町1-32　TEL093(331)3103　時10:00～22:00(カフェは20:30まで)入館は閉館30分前まで
「門司港駅」徒歩5分　休年4回

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天空ジャズ 障	6(土)	18:30	門司港レトロ展望室入館料金必要 大人 ￥300 小人 ￥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※11月12日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

門司 門司市民会館 etc.

所門司区老松町3-2　TEL093(321)2907　時9:00～22:00
「門司港駅」徒歩13分　「関門トンネル車道口」徒歩2分　「レトロ東本町１丁目」徒歩3分　休年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	岳誠会吟道発表会	7(日)	9:30	無料	岳誠流日本吟道岳誠会 093(964)5414【吉田】
	第6回門司シネマフェスタ　笑いと夢にあふれた歌謡映画の決定版 13(土) エノケンの頑張り戦術/君も出世ができる　14(日) 大学の若大将/ジャンケン娘	13(土) 14(日)	13:00 13:00	1日通し券 ￥600 ※当日￥100増	北九州市門司市民会館 093(321)2907
	スタイルフレーバー　ダンス発表会「CHIBI IPPO」	21(日)	11:30 16:30	一般(3歳以上) ￥3000 (前売・当日共)	有限会社　Styleflavor Dancecenter 093(582)4000

門司 旧大連航路上屋 etc.

所門司区西海岸1-3-5　TEL093(322)5020　時9:00～17:00
「門司港駅」徒歩5分

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
マンスリージャズ　HOUSE 224 JAZZ TRIO with KEIKO	14(日)	14:00	無料 ※都合により中止になることがあります	旧大連航路上屋 093(322)5020
マンスリーシアター　「蘇州の夜」	28(日)	14:00	無料	

小倉北 アルモニーサンク 北九州ソレイユホール (旧九州厚生年金会館) etc.

所小倉北区大手町12-3　TEL093(592)5405　時公演によって異なります
「小倉駅」徒歩30分　「西小倉駅」徒歩15分　「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
休年末年始(12/29～1/3)・毎月1回(不定休)　P 80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	2014北九州国際音楽祭 パーヴォ・ヤルヴィ[芸術監督/指揮] ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団 諏訪内晶子[ヴァイオリン]	6(土)	14:00	S席 ￥9000 A席 ￥7000 B席 ￥5000 U-25(B席) ￥2000 (学生問わず25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※当日各￥500増	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093(663)6567
	宝塚歌劇「星組」北九州公演 宝塚グランドロマン～風と共に去りぬ～	7(日)	14:00 18:00	S席 ￥7300 A席 ￥6000	西日本イベントプロモーション 092(716)8468
	おいでよ♪　クリスマスパイプオルガンコンサート2014 小さなお子さまもご一緒にお楽しみいただけるコンサートです。	12(金)	14:30	大人(中学生以上) ￥700 子ども(4歳～小学生) ￥400 親子ペア券 ￥1000 ※団体料金10人以上で1人￥100引き	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	北九州市立大学吹奏楽団　第47回定期演奏会	13(土)	18:00	全席自由 ￥500	北九州市立大学吹奏楽団 080(6303)3412【城】
	北九州市民文化大学　文化講演会 講師:作家・住職　玄侑 宗久氏	14(日)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	平成26年度　福岡教育大学附属小倉中学校合唱祭	19(金)	15:00	無料	福岡教育大学附属小倉中学校 093(541)8621
	しまじろうコンサート　「ふしぎなくるみわりにんぎょう」	20(土) 21(日)	14:00 16:40 11:00 13:40 16:20	全席指定 ￥2160 ※3歳以上有料	しまじろうコンサートお客様窓口 0120(988)883
	クリスマスコンサート2014	23(火)(祝)	9:30	一般 ￥800 学生 ￥600 ※当日￥200増　※全席自由	北九州吹奏楽連盟 090(1340)5364【土谷】
	第九の夕べ オーケストラ:九州交響楽団　合唱:北九州市民フロイデコール	24(水)	19:00	一般 ￥3700 学生 ￥1100 ※全席自由	九響チケットサービス 092(823)0101
	チャンチャン劇団　第22回定期公演	25(木) 26(金)	18:30 13:00	全席自由 ￥1000	チャンチャン劇団 093(452)3552
	ドリームコンサート2014in北九州　(柏高校吹奏楽部北九州公演) ～吹奏楽　千葉県柏高校吹奏楽部と北九州の高校生たちの夢の響宴～	27(土)	13:00	全席自由 ￥1000	ドリームコンサート実行委員会 090(7988)8548【井上】

小倉北 北九州国際会議場 etc.

所小倉北区浅野3-9-30　TEL093(541)5931　時9:00～22:00(変動あり)
「小倉駅」徒歩10分　休年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
メインホール	冬休みこどもシアター「怪盗グルーのミニオン危機一発」	21(日)	13:30	無料 ※先着500名(12:45より整理券配布)	(公財)西日本産業貿易コンベンション協会 093(541)5931

小倉北 北九州市漫画ミュージアム

所小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F6F)　TEL093(512)5077　時11:00～19:00(入館は閉館の30分前まで)
「小倉駅」徒歩2分　休火曜日(ただし12/23、12/30は開館)、12/24、12/31～1/2

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
宇宙兄弟展 「宇宙兄弟」の大規模作品展。迫力の原画約200点を貴重な資料とともに公開。 障	11/15(土)～1/25(日)	一般 ￥800 中高生 ￥400 小学生 ￥200 小学生未満無料 ※セット券　一般￥1000　中高生￥500　小学生￥250　小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※11月12日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります

12月

小倉北 北九州市小倉城庭園 etc.

所小倉北区城内1-2　TEL093(582)2747　時9:00～17:00(11月～3月)入館は閉館の30分前まで
「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分　休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	**冬はやっぱり忠臣蔵** 廣重や北斎、歌麿などが描いた浮世絵を104点展示。 障	12/10(水)～2/1(日)	9:00	一般 ￥300 中高生 ￥150 小学生 ￥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
研修室	**赤穂浪士討入落語「笑って讃える忠臣蔵」** 忠臣蔵は落語としても人気の高い物語です。 噺家 山椒家小粒	14(日)	13:00	￥1000 (呈茶付・入館料込)	
研修室	**水引でつくる年賀状講座** 水引で松や梅などをつくり、和紙のはがきに貼る手作りの年賀状講座です。	14(日)	10:00	￥1000 (材料費・入館料込)	
和室・書院棟	**年忘れ　男の茶会** お点前、お運びすべて男性のみでおもてなしするお茶会です。	23(火)(祝)	9:00	￥1500 (薄茶二席・入館料込)	

小倉北 北九州市立こども文化会館 (併設到津市民センター) etc.

所小倉北区下到津4-3-2　TEL093(592)4152　時9:00～17:00
「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「金田陸橋西」徒歩5分　休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)　P 20台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
児童劇場	**第111回　ファミリー人形劇場** 家族で楽しめる人形劇　出演:かあたん・とまと屋	14(日)	14:00	無料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
児童劇場	**こども演劇教室卒業公演** シロの記憶	21(日)	14:00	無料	

小倉北 北九州市立視聴覚センター etc.

所小倉北区城内4-1　TEL093(561)3131　時9:30～18:00
「西小倉駅」徒歩10分　「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分　休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
スタジオ	**子ども映画会** 「大男とクリスマスツリー」「雪渡り」	14(日)	14:00	無料 (先着50名)	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
スタジオ	**週末映画会　洋画「シェーン」(アメリカ)**	20(土)	14:00	無料 (先着50名)	
スタジオ	**クラシック・レコードコンサート** ベートーヴェン作曲　「交響曲第9番:合唱つき」ほか。楽曲解説あり。	21(日)	14:00	無料 (先着50名)	
スタジオ	**週末映画会　邦画「羅生門」**	27(土)	14:00	無料 (先着50名)	

小倉北 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ

所小倉北区大手町11-4　TEL093(583)3939　時9:30～21:30
「西小倉駅」徒歩15分　「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
休所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始(12/29～1/3)　P有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	**北九大JAZZ研究会　第37回定期演奏会**	6(土)	17:30	一般 ￥300	北九州市立大学JAZZ研究会 K&K 090(9472)1632
ホール	**第51回定期演奏会** 北九州市立大学マンドリンクラブの演奏会	20(土)	18:00	一般 ￥500	北九州市立大学マンドリンクラブ 080(2719)4641
ホール	**キャッキエラマンドリンオーケストラ演奏会**	23(火)(祝)	14:00	一般 ￥500	キャッキエラマンドリンオーケストラ 090(5295)9065
ホール	**タカコバトン＆Unity　発表会** バトントワリング、チアダンスの発表会	27(土)	14:30	一般 ￥500	タカコバトントワリングDancingClub☆Unity 080(3968)7487

小倉北 北九州市立美術館分館

所小倉北区室町1-1-1リバーウォーク北九州5F　TEL093(562)3215　時10:00～18:00(入館は閉館30分前まで)
「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分　「室町・リバーウォーク前」徒歩1分　休年末年始(12/29～1/1)　P有料

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
ウルトラマン創世紀展　ーウルトラQ誕生からウルトラマン80へー ウルトラQからウルトラマン80まで、シリーズの魅力と芸術性に迫る。 障	11/22(土)～1/12(月)(祝)	一般 ￥1000 高大生 ￥600 小中生 ￥400	北九州市立美術館分館 093(562)3215

小倉北 北九州市立文学館 etc.

所小倉北区城内4-1　TEL093(571)1505　時9:30～18:00(入館は閉館の30分前まで)
「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分　「北九州市役所前」徒歩2分　休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	**第18回特別企画展「宙(ソラ)のかけらたち―詩人 宗左近展―」** 戸畑生まれの詩人・宗左近の生涯と文業を、資料を通じて紹介します。 障	10/25(土)～12/14(日)		一般 ￥200 中高生 ￥100 小学生 ￥50	北九州市立文学館 093(571)1505
交流ステージ	**第5回「あなたにあいたくて生まれてきた詩」コンクール表彰式** 受賞者の表彰式及び北九州市少年少女合唱団のミニコンサートを行います。 障	13(土)	14:00	一般 ￥200 中高生 ￥100 小学生 ￥50 ※受賞者および表彰式参列者は入館無料	
交流ステージ	**平出隆さん講演会** 宗左近について詩人・多摩美術大学教授の平出隆さんが講演します。 障	14(日)	13:30	一般 ￥200 中高生 ￥100 小学生 ￥50 ※要電話申込	

小倉北 小倉井筒屋

所小倉北区船場町1-1　TEL093(522)3111(代)　時10:00～19:00※各最終日は16:00に閉場
「小倉駅」徒歩7分　休1/1(木)(祝)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
大画廊・小画廊	**隠﨑隆一展　～事に仕えて～** 現代備前焼を代表する、隠﨑隆一氏の九州初個展。	4(木)～9(火)	無料	小倉井筒屋　大画廊・小画廊 093(522)2521
大画廊	**迎春・四季の掛軸特別ご奉仕会**	10(水)～23(火)(祝)	無料	小倉井筒屋　大画廊 093(522)2521
大画廊	**絵画・工芸　お宝市**	12/24(水)～1/6(火)	無料	

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※11月12日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

小倉北 小倉井筒屋

所小倉北区船場町1-1　TEL093(522)3111(代)　時10:00～19:00※各最終日は16:00に閉場
「小倉駅」徒歩7分　休1/1(木)(祝)

会場	イベント	期間（時間は上記）	入場料	問合せ先
小画廊	第6回　勝田幸雄　粒画展　ー心に沁み入る愛と粒子の世界ー 「新しい日本画」として高い評価を得ている粒画を中心に、作品を紹介する。	10(水)～16(火)	無　料	小倉井筒屋　小画廊 093(522)2521
	ー100年の時を超えてー　オールドノリタケ展 明治中期から1900年代初期にかけて製造された陶磁器を展示販売する。	17(水)～23(火)(祝)	無　料	
	日本画・洋画・版画　年末の絵画奉仕会	24(水)～30(火)	無　料	

小倉北 水環境館

所小倉北区船場町1-2　TEL093(551)3011　時10:00～19:00(30(火)18:00、31(水)17:00まで)
「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分　「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分　休年始(要問合せ)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「シャンソンとピアノの奏べ」 歌:酒井 京子　ピアノ:湯田 美津子	3(水)	14:00	無　料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」 歌:加来 洋子　ピアノ:湯田 美津子	17(水)	14:00	無　料	
	2014年ファイナルコンサート「歌とバイオリンとピアノの奏べ」 歌:酒井 京子　バイオリン:加来 洋子　ピアノ:湯田 美津子	26(金)	14:00	無　料	

小倉南 小倉南生涯学習センター

所小倉南区若園5-1-5　TEL093(931)1286　時9:00～22:00　「小倉南区役所」徒歩1分、「企救中学校前」徒歩2分
(モノレール)「北方駅」徒歩12分　休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	創立15周年吟剣詩舞道大会	7(日)	12:30	無　料	吟詠剣詩舞道連盟青嵐 090(9729)6944【岡本】
	第40回後期吟剣詩舞大会	14(日)	9:30	無　料	北部九州吟剣詩舞連盟 093(645)5295【布谷】
コーナー展	小倉南フォトフレンズ会員写真展	12(金)～18(木)	9:00～17:00	無　料 ※12(金)は13:00から、18(木)15:00まで	小倉南フォトフレンズ 093(471)3093【串田】

若松 若松市民会館

所若松区本町3-13-1　TEL093(771)8131　時9:00～22:00
「若松駅」徒歩1分　「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分　休年末年始(12/29～1/3)　P 110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第８回ブラスフェスタ　in　若松 「吹奏楽・吹奏楽と合唱のコラボ」 今年は過去のアンケートでいただいたリクエストにお応えします。 お楽しみに。	14(日)	13:30	一般 ￥500 高校生以下 ￥500 ※当日一般のみ￥200増	若松市民会館 093(771)8131
小ホール	若手落語家3人会　in　九州 「林家木りん・三遊亭好吉・三遊亭わん丈の落語全国行脚北九州編」 若手落語家3人が九州に登場。 勢いあふれる楽しい時間をお届けします。	18(木)	19:00	￥2000 (前売・当日共)	(株)オールドキッズ 045(241)6681

八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー

所八幡東区西本町1-20-2　TEL093(661)9130　時10:00～18:00
JR:「八幡駅」徒歩5分　休年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ギャラリー	ヤマハボーカル＆ゴスペルコンサート 楽しく愉快なメンバーと歌って過ごす、毎年12月恒例となりました。	21(日)	14:00～17:00	無　料	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130

八幡東 北九州イノベーションギャラリー（産業技術保存継承センター）

所八幡東区東田2-2-11　TEL093(663)5411　時平日9:00～19:00、土日祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
「スペースワールド駅」徒歩5分　「いのちのたび博物館」徒歩3分
休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)　P大型30台、普通300台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
いのちのたび・イノベーションギャラリー共同展示 「メタルズ！～変容する金属の美～」 古代から現代にいたる様々な金属造形、工芸品を展示し、金属の魅力を探る　障	11/1(土)～12/23(火)(祝) ※期間中休館なし、全日17:00まで		大人 ￥800 高大生 ￥500 小中生 ￥300 ※いのちのたび博物館にも展示あり	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館（自然史・歴史博物館）

所八幡東区東田2-4-1　TEL093(681)1011　時9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
「スペースワールド駅」徒歩5分　「いのちのたび博物館」徒歩1分
休年末年始(12/29～1/1)、6月下旬頃(約1週間)　P大型30台、普通300台(有料)

イベント	期間（時間は上記）	開演	入場料	問合せ先
いのちのたび・イノベーションギャラリー共同展示 「メタルズ！～変容する金属の美～」 古代から現代にいたる様々な金属造形、工芸品を展示し、金属の魅力を探る　障	11/1(土)～12/23(火)(祝)		大人 ￥800 高大生 ￥500 小中生 ￥300 ※北九州イノベーションギャラリーにも展示あり ※博物館常設展は別途料金が必要 ※博物館常設展とのセット券あり	いのちのたび博物館 093(681)1011
メタルズ！展 記念講演会　「変容する金属の美」 講師:高岡市美術館長　村上 隆 氏	6(土)	13:30	無　料 ※小学生以下は保護者同伴	
第３回東アジア友好博物館巡回企画展「モダン仁川画」 様々な挿絵資料により韓国の近代都市仁川の都市発展とその姿を探る　障	12/6(土)～1/12(月)(祝)		要常設展観覧料 大人 ￥500 高大生 ￥300 小中生 ￥200	
メタルズ！展 関連イベント「リモナイトによる鉄づくり」 リモナイトと七輪による製鉄実験	20(土)	10:00 13:00	無　料 ※対象:小学4～6年生(保護者同伴) ※要申込　※見学は自由	
いのたび自然塾「オリジナルしめ縄を作ろう！」 ワラからしめ縄を作るとともに、お正月についてのマメ知識を学ぶ	21(日)	13:30	材料費・保険代 ￥500 ※要申込 ※小学生以下は保護者同伴	
室内講座「恐竜すす払い」 恐竜の解説をした後、アースモールに展示している恐竜の骨格標本のすすを払う	26(金)	16:30	無　料 ※対象:小学生以上(小学生は保護者同伴) ※要申込	

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※11月12日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります

12月

八幡東 北九州市立児童文化科学館 etc.

所八幡東区桃園3-1-5　℡093(671)4566　時9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
🚌「市立児童文化科学館前」徒歩5分　休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
会議場	サイエンスショー 「光や音に関する実験」	7(日)	14:30～15:20	無料	児童文化科学館 093(671)4566
プラネタリウム屋上	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、冬の星空を望遠鏡で観察します。 障	13(土)	19:00～20:30	大人 ￥100 中高生 ￥70　小学生 ￥50 ※中学生以下は保護者同伴 ※先着150名、11/29(土)電話受付開始	
大集会場	クリスマスハンドベルコンサート ハンドベルを使ってクリスマスソングの演奏を行います。	23(火)(祝)	14:30～15:20	無料	

八幡東 現代美術センター CCA 北九州 etc.

所八幡東区尾倉2-6-1-3F　℡093(663)1615　時10:00～17:00(展覧会開催時のみ)
🚉「八幡駅」徒歩8分　休年末年始(12/27～1/4)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
キム・ソンファン展 詳細はお問合せください	11/10(月)～12/5(金) (日・祝休み)	無料	現代美術センター CCA北九州 093(663)1615
ブルース・マクレーン展 詳細はお問い合わせ下さい。	12/15(月)～1/16(金) (日・祝休み)	無料	

八幡東 八幡市民会館 etc.

所八幡東区尾倉2-6-5　℡093(671)6061　時9:00～22:00
🚉「八幡駅」徒歩7分　🚌「八幡駅入口第一」徒歩5分　休年末年始(12/29～1/3)　P110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第17回　北九州市手話フェスティバル 講演会・手話劇	7(日)	13:30	一般 ￥2000 高校生以下 ￥1500 親子ペア券(大人1名・小学生1名) ￥3000 ※当日券 一般・親子ペア￥500増、高校生以下￥300増	特定非営利活動法人 北九州市聴覚障害者協会 093(881)0114【大澤】
	アコム"みる"コンサート物語「ピーターパン」 影絵劇とピアノトリオの生演奏	14(日)	14:00	無料 ※要事前申込	笑顔のおてつだい事務局 0120(7878)07【アコム広報・IR室】
	福岡県立八幡工業高等学校吹奏楽部　第48回　定期演奏会	20(土)	14:00	￥200 (前売・当日共)	福岡県立八幡工業高等学校吹奏楽部 093(641)6611

八幡西 北九州市立子どもの館 etc.

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F　℡093(642)5555　時10:00～19:00
🚉「黒崎駅」徒歩1分　🚌「黒崎バスセンター」徒歩1分　休12/3(水)、17(水)、31(水)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
プレイルーム	絵本「ユーナの樹とトモダチ」読み聞かせ 他者を受入れることの重要性を描いた絵本、参加家族に絵本のプレゼントあり	7(日)	14:00	無料	北九州市立子どもの館 093(642)5555

八幡西 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

所八幡西区木屋瀬3-16-26　℡093(619)1149　時9:00～17:30　🚉「筑前植木駅」徒歩15分
🚉(筑豊電鉄)「木屋瀬駅」徒歩5分　🚗九州自動車道「八幡IC」、北九州都市高速「馬場山ランプ」約10分
休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
こやのせ座	クリスマスコンサート	14(日)	12:00	無料	うめざきあきピアノ教室 093(962)2135

八幡西 黒崎井筒屋

所八幡西区黒崎1-1-1　℡093(643)5111(代)　時10:00～19:00※各最終日は17:00に閉場
🚉「黒崎駅」徒歩7分　休1/1(木)(祝)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
ギャラリー	松本零士の世界展	2(火)～7(日)	無料	093(643)5268
	鍋島緞通展	9(火)～14(日)	無料	
	イタリアンファッション＆アクセサリー展	16(火)～21(日)	無料	
	迎春大掛軸展	23(火)(祝)～28(日)	無料	

八幡西 黒崎ひびしんホール (北九州市立黒崎文化ホール)

所八幡西区岸の浦2-1-1　℡093(621)4566　時9:00～22:00
🚉「黒崎駅」徒歩5分　🚉(筑豊電鉄)「黒崎駅」徒歩8分　🚌「熊手四ツ角」徒歩1分
🚗北九州都市高速「黒崎IC」5分　休年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第8回　福岡県アンサンブルコンテスト予選	7(日)	10:30	一般(小学生以上) ￥1000 ※当日￥200増	北九州吹奏楽連盟事務局 090(1340)5364【土谷】
	九州工業大学・西南女学院大学吹奏楽部定期演奏会	13(土)	18:00	無料	九州工業大学工学部吹奏楽部 080(1734)1864【神原】
	ひまわりクリスマスコンサート～心あたたまる冬の音楽会～	14(日)	14:00	無料	北九州ファミリーブラスひまわり 080(3952)7937
	北九州子ども劇場12月低学年部・高学年部例会 「ズッコケ時間漂流記」人形劇団ひとみ座	16(火)	19:00	会員制 ￥1300	特定非営利活動法人北九州子ども劇場 093(884)3834
	齋藤秀雄メモリアル　「チェロの響宴」	20(土)	19:00	一般 ￥5000 友の会 ￥4500 高校生以下 ￥4000	㈱黒崎コミュニティサービス 黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	第8回福岡県アンサンブルコンテスト　(中学校の部)	27(土)	10:00	￥1500	福岡県吹奏楽連盟事務局 090(3738)9240【黒木】
	第8回福岡県アンサンブルコンテスト　(高等学校の部)	28(日)	10:00		

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※11月12日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

八幡西 黒崎ひびしんホール（北九州市立黒崎文化ホール） etc.

所八幡西区岸の浦2-1-1　TEL093(621)4566　時9:00～22:00
「黒崎駅」徒歩5分　筑豊電鉄「黒崎駅」徒歩8分　「熊手四ツ角」徒歩1分
北九州都市高速「黒崎IC」5分　休年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
中ホール	Clover Saxophone Quartet 3rd CD発売記念リサイタルツアー	5(金)	19:00	一般 ￥2500 学生 ￥1500 ※当日￥500増	テイク・ウイング 093(533)1151
	Aprecio ala musica　音楽スタジオ　Piano&Violin Concert	13(土)	13:00	無料	アプレシオ・アラ・ムジカ音楽スタジオ 093(981)8520
	クリスマスコンサート～子どもから大人まで楽しめる音楽会です～ 〈ピアノソロ＆「くるみわり人形」弦楽器・シンセ等のアンサンブル〉	14(日)	14:00	無料	京良城ピアノ教室 080(2745)3784
	第19回PIARAピアノコンクール北九州Ⅰ地区予選	23(火)(祝)	13:00	無料	PIARAピアノコンクール九州事務局 0952(31)2273
	つばさ保育園のクリスマス発表会	25(木)	18:30	無料	つばさ保育園 093(603)6783

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F　TEL093(644)5206　時9:00～19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる
「黒崎駅」徒歩1分　休年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間・時間	入場料	問合せ先
展示室全	第7回北九州市障害者芸術祭作品展　工芸、書、写真など	9(火)～14(日) 10:00～18:00	無料 ※14(日)は17:00まで	北九州市身体障害者福祉協会 093(883)5555【永松】
	ENCOUNTER既知との遭遇展　～北九州における現代アートの系譜 絵画・オブジェほか	12/25(木)～1/21(水) 10:00～18:00	無料 ※12/29(月)から1/3(土)は休館	NPO法人創を考える会・北九州 093(562)9300【吉武】
展示室1	第34回二科会写真部九州・沖縄地区公募展福岡県巡回展　写真	1(月)～7(日) 10:00～18:00	無料 ※7(日)は17:00まで	二科会写真部福岡支部 090(5020)3580【中野】
	日本習字エレガンス会書作展　書	19(金)～21(日) 9:30～18:00	無料 ※21(日)は17:00まで	日本習字エレガンス会 090(8407)5752【有木】
展示室2	穴生学舎OB四クラブ合同写真展　写真	2(火)～7(日) 10:00～18:00	無料 ※7(日)は17:00まで	穴生学舎ＯＢ四クラブ 093(691)1773【大貝】
	全日本写真連盟写友水巻支部展　写真	15(月)～21(日) 9:00～18:00	無料 ※21(日)は17:00まで	写友水巻支部 093(751)5634【葉石】

戸畑 北九州市立美術館本館

所戸畑区西鞘ヶ谷町21-1　TEL093(882)7777　時9:30～17:30(入館は閉館30分前まで)
「美術館口」徒歩10分、「七条」「美術館口」より無料シャトルバス運行　休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)　P 180台

会場	イベント	期間・時間	入場料	問合せ先
コレクション展室	コレクション展Ⅱ　特集　浮世絵にみる忠臣蔵と歌舞伎　障	11/15(土)～2/8(日)	一般 ￥150 高大生 ￥100 小中生 ￥50	北九州市立美術館本館 093(882)7777
市民ギャラリー	第49回北九書の祭典　書　障	11(木)～14(日)	無料	北九書の祭典 093(761)0049【和田】
市民ギャラリー	第24回一期一絵展　洋画など	2(火)～7(日)	無料	一期一絵 093(651)4719【井手】

戸畑 戸畑市民会館(ウェルとばた内) etc.

所戸畑区汐井町1-6　TEL093(871)7200　時9:00～22:00
「戸畑駅」徒歩1分　「戸畑駅」徒歩1分　休年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	ふれあいフェスタ2014 11時より盲目のテノール歌手　新垣勉さんの講演会＆ミニコンサート	7(日)	10:30	無料	北九州市保健福祉局 人権推進センター 093(562)5010【宇野】
	北九州市少年少女合唱団　第40回定期演奏会	14(日)	15:00	￥1000 ※当日￥200増	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(562)3611
	Thunder Boys Jazz Or　第36回定期演奏会	20(土)	18:00	￥300	九州工業大学工学部軽音楽部 080(3904)5837【若林】
	シング　フォニカー　クリスマスコンサート グレゴリオ聖歌、ポピュラーソング、クリスマスソング、ドイツから初来日　障	21(日)	15:00	S席 ￥5800 ペアS席 ￥10000 A席 ￥4500 ペアA席 ￥8000 U-25A席 ￥3000 (学生問わず25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上	北九州労音 093(571)0227【野知】
	北九州市立高等学校ダンス部　第12回公演	27(土)	13:30 18:00	￥500 ※当日￥100増	北九州市立高等学校 093(881)5440【緒方】
中ホール	平成26年度　第７回北九州市障害者芸術祭	7(日)	13:00	無料	北九州市身体障害者福祉協会 093(883)5555【永松】
	平成26年度　第47回北九州市民文化賞　表彰式	9(火)	15:00	無料	北九州市市民文化スポーツ局 文化政策課 093(582)2391【森】
	しきあふさ17　室内楽コンサート　北九州公演	12(金)	18:30	一般 ￥1000 学生 ￥500	アンサンブルしきあふさ 090(9798)1589【森下】

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※11月12日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります

戸畑 戸畑市民会館（ウェルとばた内）

所戸畑区汐井町1-6　TEL093(871)7200　時9:00～22:00
「戸畑駅」徒歩1分　「戸畑駅」徒歩1分　休年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
中ホール	川口エリサ　川口さやか　デュオ・リサイタル	13(土)	14:00	一般 ￥3000 学生 ￥1000 ※全席自由	クレシエンド<音楽を愛する仲間たち> 093(601)1407【橋本】
	髙松玲子音楽教室　ピアノ発表会[聖夜の宵★情熱のフェスタ] 南米の作曲家の曲でおしゃれなクリスマスイブを！	24(水)	18:00	無料	髙松玲子音楽教室 093(603)6253【髙松】
	上村貴子CDリリース記念コンサート	25(木)	19:00	一般 ￥2000 学生 ￥1000	㈲映音 092(771)4751
	子供達によるピアノコンサート(高校生になりました)	26(金)	18:00	無料 ※対象：4歳以上	小倉ヤマハ 093(521)7717【吉岡】
	ヴァイオリン・チェロソロコンサート	27(土)	14:00	無料	篠崎ヴァイオリンスクール 093(921)0459【吉田】

戸畑 戸畑生涯学習センター

所戸畑区中本町7-20　TEL093(882)4281　時9:00～22:00
「戸畑駅」徒歩3分　「浅生市場前」徒歩1分　休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
市民ギャラリー	戸畑美術協会　絵画部会員展 油彩・水彩・版画等　約50点	9(火)～14(日)	10:00～17:00	無料 ※9(火)は13:00から、14日は16:00まで	戸畑美術協会 093(881)5867【高戸】
	クリスマスコンサート コーラス	23(火)(祝)	14:00～16:00	無料	中原さわやか 093(882)5509【今泉】

etc. 平成26年度 人権週間記念講演会　共通テーマ「私たちの暮らしと人権」

日程	開演時間	会場	ホール	演題	料金	問合せ先
4(木)	開演 13:30 講演会 13:40 映画「秋桜の咲く日」上映 15:20	男女共同参画センター「ムーブ」	2階ホール(定員520人)	「ふまじめ介護～介護を通して高齢者の人権を考える」 講談師　田辺 鶴瑛	無料(先着順入場)	北九州市人権推進センター 人権文化推進課 093(562)5010
5(金)		若松市民会館	大ホール(定員800人)	「世界の女性は今」 開発政策・ジェンダー専門家、関西学院大学客員教授　大崎 麻子		
		戸畑市民会館(ウェルとばた3階)	大ホール(定員800人)	「北朝鮮による拉致の実態と解決策」 北朝鮮による拉致被害者家族連絡会代表　飯塚 繁雄		
8(月)		黒崎ひびしんホール	大ホール(定員800人)	「あした、笑顔になあれ～夜回り先生、こころの授業」 花園大学客員教授　水谷 修		
9(火)		門司市民会館	大ホール(定員800人)	「ダウン症の娘と共に生きて」 書家　金澤 泰子・翔子		
		八幡市民会館	大ホール(定員1,400人)	「視力6.0が見たニッポン」 ギニア共和国大使補佐　オスマン・サンコン		
10(水)		北九州市立大学	A-101教室(定員500人)	「子どもたちから学んだ人権～京都・弥栄中を取材して」 毎日新聞社記者　林 由紀子		

coba tour 2015 cobacabada

戸畑市民会館　大ホール　北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた内／JR戸畑駅徒歩1分
TEL：093-871-7200

2015年1月 31(土) 17:00 (16:30開場)

料　金：全席指定
5,000円(当日500円増・税込)
※未就学児入場不可
※託児サービス有（有料・要予約）
0120-400-829 まで

チケット好評発売中!!

［主催］　公益財団法人北九州市芸術文化振興財団、一般財団法人福岡県退職教職員協会
［共催］　北九州市　［後援］　朝日新聞社　［協力］　ピクニック

お問合せ先　〒803-0812　北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11 リバーウォーク北九州5階
(公財)北九州市芸術文化振興財団　音楽事業課　TEL：093-562-3611　9:00～18:00(土日祝、12/27～1/4休み)
http://www.kicpac-music.jp

チケット取扱　(公財)北九州市芸術文化振興財団(093-562-3611／9:00～18:00 土日祝、12/27～1/4休み)
北九州芸術劇場プレイガイド　10:00～19:00(12/29～1/3休み)、響ホール　9:00～18:00(12/29～1/3休み)
チケットぴあ(0570-02-9999　Pコード228-385)、ローソンチケット(0570-084-008　Lコード85399)

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※11月12日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります

2014年12月号表紙
門司港・海峡ドラマシップ
(関門海峡ミュージアム)

北九州市芸術文化情報誌「CulCul」・「かるかる」
■発行日／2014.12.1　■発　行／北九州市　■編集・制作／(公財)北九州市芸術文化振興財団　出版事業課
〒805-0019 北九州市八幡東区中央二丁目1-1-7F　TEL:093-662-3012　FAX:093-662-3016　北九州市印刷物登録番号 第1408001A号

情報コーナー

■SIONコンサート

12月12日（金）午後6時30分開場、同7時開演。北九州市立響ホール（八幡東区平野）。これまで紫川をステージにした「リバーサイドコンサート」を10回にわたり開催。そして今年は、結成10周年を迎える記念コンサート。出演はサクソホン江口紀子、マリンバ岩崎雅子、ピアノ谷口淑子。全席自由。入場料、一般2500円、賛助会員2000円、学生1000円、未就学児は無料。NPO法人北九州リバーサイドミュージックBOX 093（642）8818

SION コンサートチラシ

■アート・オブ・メモリー 記憶をめぐる4つのレシピ

1月4日（日）～2月22日（日）午前9時30分開館、午後5時30分閉館（入場は同5時まで）。北九州市立美術館本館（戸畑区西鞘ヶ谷町）。観覧料、一般1000(800)円、高大生600(400)円、小中生400(300)円。「記憶」をキーワードに、4組の現代アーティストを紹介。参加plaplax（プラプラックス）、クワクボリョウタ、柴川敏之、北上伸江。北九州市立美術館 093（882）7777

「石ころのカチナ」©plaplax 2011

■日本の音・西洋の音 ～尺八とリコーダーの饗宴～

1月17日（土）午後1時30分開場、同2時開演。黒崎ひびしんホール中ホール（八幡西区岸の浦）。出演、リコーダーのジュリア・ブレッキ（イタリア）、都山流尺八の山崎箜山（こうざん）他。2人の為に熊本陵平が書いた二重協奏曲を北九州ユース室内管弦楽団と初演。全席自由。入場料、一般3000円、友の会2500円、高校生以下2000円。黒崎ひびしんホール 093（621）4566

山崎箜山

■読売日本交響楽団メンバーWith シンフォニー合唱団 ニューイヤーコンサート2015

1月25日（日）午後4時開場、同5時開演。アルモニーサンク北九州ソレイユホール（小倉北区大手町）。指揮は読売日本交響楽団の小山貴之。「踊り明かそう・君住む街」、「アラウンド・ザ・ワールド」、シュトラウス2世「美しく青きドナウ・南国のバラ」他。全席自由。入場料、一般3500円、学生2500円（当日各500円増）。北九州ソレイユホール 093（592）5405

コンサートチラシ

いろはにぴあの

永野栄子

知り合って1年余りの学生さん、とても感性豊かで、素直で探究心に溢れ、一緒に勉強していて本当に楽しい青年です。

彼には一つ弱点があります。右手で、ある特定の音のみを大きく出してほしい時、それを指摘するとなぜかそれ以外の音ばかり、あちこちで大きくなり、肝心の音が強くならないのです。まるで、頭から指への指令回路が混乱しているかのようです。他の事はすぐにできるのに「なぜだろう?」。突如としてひらめきました。「あなた、もしかして子供の頃、左利きだった？　それを無理やり直したの？」すると

解決の糸口

「うわ～、先生すごい！　今まで誰も気づかなかったんですよ」。幼稚園、小学校と、左手に物を持てば「ぱちっ！」と叩かれて、右手に持ち替えさせられていたらしい。

解決の糸口は見つかった。うまく行かない箇所を、まずは左手でじっくりと考えながら弾く。その後、落ち着いて右手に真似をしてもらう。「できた！」。

子供の左利きを無理に矯正すると、脳に負担がかかるのでは？　と思ったりもしますが、さて真偽のほどはどうでしょうか。それよりも、左手の動きが右脳を刺激して芸術性に働きかけるのであれば、左利きの名残りをうまく利用して、レッスンに役立てよう！　先生はどこまでもポジティブなのです。

CulCulの主な設置場所

市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、市内体育施設、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーションなど

「CulCul」を電子ブックでも閲覧することができます

パソコン版　（公財）北九州市芸術文化振興財団のホームページからご覧になれます ➡ 北九州文化 検索
URL:http://www.kicpac.org/ ※TOPページ左メニューの出版事業からCulCulを閲覧できます

スマートフォン・タブレット版　無料の電子ブック閲覧アプリ「ActiBook」でご覧になれます
❶「App Store」または「Playストア」からアプリをインストール
❷「ActiBook」アプリを立ち上げて「検索」メニューから「culcul」で検索
ActiBook

「かるかる」をPDFでも閲覧することができます

ホームページからご覧になれます ➡ かるかる 検索
URL:http://www.kicpac.org/culcul/index.html

二次元コードからでもご覧になれます。

CulCul topicトピック

「Re：北九州の記憶」

北九州芸術劇場　広報係　鬼木身和　Oniki Miwa

北九州の街の記憶を生きた人々の言葉で紡ぐ

北九州の街で何十年と暮らしてきた人々に、地元の若手作家たちが話を聞き、一人一人の記憶を掘り起こす。その思い出やエピソードなど記憶の断片をちりばめながら、演劇的に脚色し、戯曲に仕上げ舞台化する事業が2012年よりスタートした。

北九州芸術劇場＋市民共同創作劇「Re：北九州の記憶」（撮影：藤本彦）

少子高齢化や核家族化などが進み、世代間交流や地域のコミュニティが希薄化する中で、北九州市制50周年、北九州芸術劇場開館10周年を機に、劇場ならではの手法を用いてこの街に生きる「人の記憶」を演劇作品として上演することで、「街の記憶」として継承しようという試みだ。

2年目となった昨年は、6つの物語が展開。客席は老若男女で満席となった。「出征前に最後のキャッチボールをする八幡製鐵所の野球部員たち」「終戦後に旧日本軍陸軍倉庫から盗んだカンパンを巡り右往左往する母と娘」「友達を探して船の上に迷い込んだ少年が出会った若松港で船上生活をする老人」など。この街に暮らす個人の中に眠っていたささやかなエピソードが作家の創作で甦り、記憶の中に眠っていた人物が舞台で躍動し始めるのだ。

それは高齢者に話を聞く時と同じである。家族のこと、結婚のこと、仕事のこと、子ども時代のこと・・・。初めはゆっくりと、一つずつをかみしめるように話し始めるが、その記憶の断片に触れると段々と目が輝き出し、たった今、そこで起こっている出来事かのように、鮮やかな色彩を帯びながら生き生きと話し始める。それを若手作家が受け止め、自分の感性とぶつけ合いながら戯曲を作成することで、その人の記憶を宿しながらも、普遍性を帯びた新たな物語が生まれてくるのだ。

1年目8話、2年目10話、3年目の今年は16話と、今年度で34の物語が出来上がる。いずれ消え去ってしまう人の記憶。街の人口データや歴史書などで残されていく記録のように、今後は出来上がった戯曲を書籍として市内の図書館などで閲覧できるようにするのが目標。

この事業を続けていくことで、若い世代から高齢者まで誰もが北九州で生きてきた人々の記憶を、北九州の「街の記憶」として伝えられるようにと、今年も春からスタートしている。今回の公演で、この〝記憶〟に触れてみて欲しい。

Information

北九州芸術劇場＋市民共同創作リーディング
「Re：北九州の記憶」
【日程】2015年2月28日（土）・3月1日（日）
各午後2時開演
【会場】北九州芸術劇場　小劇場
【料金】500円
※未就学児入場不可
※2015年1月11日（日）チケット発売開始
【お問合せ】北九州芸術劇場　093（562）2655

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム　学芸員
石井　茜 Akane Ishii

『宇宙兄弟』の単行本（漫画ミュージアム所蔵）

漫画―未知の世界への入口
『宇宙兄弟』で感じる宇宙

体験した事がない事を面白そうだと感じたり、食べた事がないものを美味しそうだと感じたり…漫画を読んでいて、そのような感覚を持った事はありませんか。漫画は描かれる人物や物事を通して擬似的に恋愛や冒険といった「人生」を体験できる、また自分にとって「未知のもの」を知るきっかけとなるツールでもあります。

ビジュアルと物語、両方の要素を持ち、同じような効果があるものとして映画やテレビドラマなどが挙げられますが、特に漫画において特徴的なのが裾野の広さ。読者層には若年者から高齢者、性別や職業の区別なくさまざまな人が存在していますし、それを受けてか描かれていないジャンルはないと言っても過言ではないほど膨大な種類があります。また、年々作品の多様化は進み、次々と新たな視点の作品が誕生。マイナーであった題材が、漫画に取り上げられる事で急激に世間の注目を浴びるようになったという事例も数多くあります。

以上の様に多様なジャンルが存在する漫画。職業モノで言えば、会社員や学校の先生といった身近な職業から、宇宙飛行士や一国の首相や大統領といったなかなか手が届かない職業まで、漫画は網羅しています。特に後者を実際に体験する機会なんて、そうそうありません。どうやってその職に就くのか、どんなことをしているのか、そのような事を想像するのすら難しいかもしれません。しかし、「絵」と「言葉」、そして登場人物たちの回想や「モノローグ（心の声）」で細かな文脈を表現する事に長けた漫画であれば、具体的な状況を理解する事が出来る上、登場人物の心情も分かるため、没入して作品を読む事ができます。そのため、擬似的にではあれ、漫画上で起こっている事を「体験」したように感じるのです。

『宇宙兄弟』は宇宙飛行士に憧れる人にはうってつけの作品でしょう。物語は主人公の南波（なんば）六太（むった）がJAXAによる宇宙飛行士選抜試験を受験するところから始まります。一筋縄ではいかない試験を突破した先にあるのは、JAXAとNASAでの訓練と勉強漬けの日々。数年の時間をかけて、ようやく六太は月へ行くミッションに選抜されるのです。このように、宇宙飛行士になり、実際に宇宙へ行くまでの道を、読者は六太と一緒に段階的にたどる事ができるのです。綿密な取材を元に構成されたこの成長物語は、非常にリアリティを持って描かれています。また六太の親しみやすい、等身大の姿が、それをより一層強いものにしています。遠い宇宙、そしてそこで活躍する人々を身近に感じたいのなら、『宇宙兄弟』を読むのが一番の近道かもしれません。

絵と言葉で六太の感情が豊かに表現されている
（『宇宙兄弟』8巻64ページ）

© 小山宙哉／講談社

Information

「宇宙兄弟展」
【開催期間】2014年11月15日（土）～15年１月25日（日）
【場所】
北九州市漫画ミュージアム企画展示室（あるあるCity5階）
【開館時間】
午前11時～午後7時（入館は午後６時30分まで）
【休館日】
火曜日（12月23日・12月30日は開館、12月24日は振替休館）
年末年始（12月31日～１月２日）
【入館料】
一般800円　中高生400円　小学生200円
〈常設展とのセット券〉
一般1000円　中高生500円　小学生250円
【お問合せ】
北九州市漫画ミュージアム　093（512）5077

美術 hiroba

北九州アートめぐり

キュレーター
花田伸一 Shinichi Hanada

鈴木淳《私はここでみていた、これからもずっとずっと》

「街じゅうアート in 北九州」10周年に寄せて

NPO法人創を考える会・北九州が企画・開催している美術展「街じゅうアート in 北九州」がこの9～10月に小倉中心部で行われました。この展覧会は同法人が2004年の創立当初から開催しているもので、今年が10周年にあたります。

同展は当初、企業・個人コレクターが所蔵する美術作品を商業施設などの公共スペースに展示し、普段なかなか見る機会のない美術作品を広く一般の人々にも楽しんでもらうイベントとしてスタートしました。

その後07年からは、同法人の英語名に「Arts & Technology」の語がある通り、アートと産業技術との接点を探るべく、美術家と地元企業とがコラボレーションをしながら新作に取り組む事で、ものづくりの街・北九州の底力を内外にアピールするイベントとなりました。

美術館やギャラリーに展示する場合と異なり、美術作品を都市空間、特に商業施設において展示する場合には数多くの困難が伴います。安全性や施設利用上の制約はもちろん、時には内容的な制約も生じます。なにより都市空間はすでに商業ディスプレイによって満ち溢れているため、美術作品がそれらの激しい主張の中に埋もれないような工夫も必要となります。

また、美術作品は見た目のクオリティだけではなく作品を支えるコンセプト（思想）も重要なため、作品をどう見せるかだけでなく、どう伝えるか、どう関わってもらうか、なども考慮しなければなりません。解説パネルを添えたり、トークやワークショップ等のイベントを催したり、参加型の作品に取り組んだり等の工夫が必要となります。

これらの幾多のハードルを乗り越え「街じゅうアート in 北九州」がこれまで10年もの間、継続されてきた事は「ものづくりの街・北九州」としての矜持（きょうじ）※が示される誇らしい事例だといえるでしょう。

都市空間にて展開された美術展として国内でも先駆例として知られる「ミュージアム・シティ・天神」（後にミュージアム・シティ・福岡）は1990年に福岡市天神でスタートし、展覧会としては04年まで継続しました。その後は「天神芸術学校」として人材育成・交流プログラムへと方向転換をしています。

もちろん展覧会から学校へとシフトするだけが唯一の道ではありません。北九州には北九州らしい展開があるでしょう。ものづくりの街・北九州における「街じゅうアート in 北九州」がどのような形で継続されるか、今後も要注目です。

※ 誇りや自負、プライド

街じゅうアート in 北九州 2014「ARTS & TECHNOLOGY 10th」チラシ

LICCA《SAPIENTIA EX MACINA コクフタワー》 ©kyoko omori

木村崇人《木もれ陽ボックス》

牛嶋均ワークショップ「行くブランコ自力回転実験」

Information

【お問合せ】
特定非営利活動法人（NPO法人）
創を考える会・北九州
093（562）9300
北九州市小倉北区下到津1の2の1
http://www.sohkai.or.jp

北九州市立松本清張記念館　専門学芸員
小野芳美 Yoshimi Ono

『名札のない荷物』(新潮文庫)
1994年8月、新潮社

清張作品再読
トルストイの棺――「名札のない荷物」

人は誰しも最期は選べないもの。旅先で図らずも生命を終えた場合、遺体がどういう歩みをたどるかご存知でしょうか。日本では一般的に先に火葬を済ませ、遺骨のかたちで運ばれるのが通常……なのだそうです。しかし海外では事情が異なり、土葬の国では棺(ひつぎ)におさめて運搬されるのが一般的だとか。

ロシアの文豪トルストイも旅行先で亡くなりました。1910年11月、享年82。遺体は列車で一晩かけて運ばれます。多くの国民がその死を悼み、数千人にも及ぶ群衆が亡骸(なきがら)の到着を待ち、田舎の小さな駅を取り囲んだという逸話も伝わっています。

90年のある日、トルストイ博物館の訪問記を読んでいた清張は、展示品のひとつ、〈トルストイの棺に添えられた「鉄道貨物の送り状」〉の文面に眼を惹かれます。「受取人　ヤスナヤポリャナ。トルストイ家。／荷物　一個／内容　死体」。

「内容　死体」……。なんとも簡潔でドライな荷札です。このうえなく事務的なのに、不思議と印象にも残ります。

この荷札から、清張は折しも準備中だった新連載エッセイのタイトルの着想を得ます。しかし荷札の文面しかメモしておらず、出典が分からなくなってしまいました。

確かにこのあたりで読んだはずだと「書斎の机のまわりや本棚をいくら探しても」該当の本は見つかりません。トルストイに言及しそうな著者にあたりをつけてもそんな一文はなく、はては翻訳者や研究者に照会もしますが「心当りがない」という回答。結局迷宮入りとなってしまいます。清張は「してみると、わたしは夢を見たのであろうか」と、モヤモヤまでもエッセイに書き記しています。

11月3日まで開催していた企画展「伯爵夫人ミツコ 激動のヨーロッパに咲いた華――松本清張『暗い血の旋舞』」展の調査過程でこの出典が判明しました。

シュテファン・ツヴァイクの『時代と世界』でした。書斎の片隅、机から手の届きそうな距離で息を潜めていたこの本は、該当箇所に付箋も貼られていました。日本人作家と思ってしまった節もあり、ツヴァイクは確認しなかったのかもしれません。箱入の装丁のために付箋が目に留まりにくかった事も災いしたのでしょうか。

清張は本全体の印象をすっかり失うほど強烈に、トルストイの最期の供を務めた荷札にだけに目を奪われたのでしょう。数ヶ月経っても「活字がありありと脳裡に残っているのである」というほどに。

こんなエピソードをタイトルに秘めた清張の連作エッセイは「名札のない荷物」。万葉集からワーグナーに、明智光秀からシェイクスピアにと、旅の経験を軸に、古今東西の事象に自在に想いを巡らせ、縦横に筆を走らせます。決して暗鬱(うつ)ではありませんが、しかし晩年の作品群同様、本作にも〈死への意識〉が感じられます。

「名札のない荷物」の終章では、自身の印刷所勤務経験の想い出から、16世紀に活躍したオランダの神学者エラスムスへと話題は広がります。ここでも清張はエラスムスがヨーロッパ思想界に君臨した最盛期よりも、不遇な最晩年に想いを馳せるのです。

――晩年まで栄誉に包まれた幸福よりも、悲惨な孤独で迎えた衰死(すいし)が胸に強くひびく。

最後の短いけれどビターな一文は、やはり読者に重厚な余韻を残します。

1985年 左・吉永小百合、右・松本清張
NHK特集「ミツコ 二つの世紀末」番組制作
記者発表にて

Information

北九州市小倉北区城内2の3
093(582)2761
【常設展観覧料】
一　般　500円
中高生　300円
小学生　200円
【開館時間】
午前9時30分～午後6時
(入館は午後5時30分まで)
【休館日】
年末(12月29日～12月31日)

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所　代表
おおつか えみこ Emiko Otsuka

劇団Ｃ４『どんと・すとっぷ・みー・なう !!』チラシ

『海峡演劇祭』

今年も『海峡演劇祭』が11月1日から30日まで、門司区の海峡ドラマシップで行われている。

以前、ここでも紹介した事があるが、この演劇祭の大きな特徴は「テーマ性」である。毎年設定される一つのテーマに基づいて、様々な、しかし、一本筋が通った作品群が上演される。雑多な見本市的演劇祭とはまた違った楽しみ方が出来る、ユニークなコンセプトの演劇祭である。

5回目を迎える今年のテーマは「青い道に、残していく足跡」。「今後さらに伸びていく期待の若手劇団」に注目、福岡市、北九州市からそれぞれ2団体ずつ、計4団体が参加。

福岡からは、「九州大学演劇部」が『桜刀ーさくらがたなー』を、また、「福岡盛り上げ傾奇者集団　鐵」が『乾坤一擲～ひちゃかちゃがんがん参ろうか！～』を上演。

北九州からは「ブルーエゴナク」が『HAPPY』を、そして、「超人気族」が『廃屋のひとみ』を上演した。

「平和」「子ども」「憤」など、社会性の強いテーマが続いていただけに、今年のテーマはいささか柔らかくなった印象がぬぐえない。しかし、少なくとも、若者が「今しかできない」作品に取り組んでいる様子そのものは非常に劇的だった。来年のテーマが何になるのか、今から楽しみだ。

さて、前回は『枝光まちなか芸術祭』、今回は『海峡演劇祭』と、「芸術の秋」である10月、11月に行われた2つの演劇祭を紹介してきたが、ここで、同時期に行われた、地元劇団の自主公演をいくつか紹介したい。

10月には、「劇団Ｃ４」が新作「どんと・すとっぷ・みー・なう!!」（作・演出：大福悟／10月11日～13日／CAFÉ DE FANFAN）のリーディング公演を行った。この劇団は近年「シリーズ物」に取り組んでいる。作品を観るたびに、登場人物の隠されたエピソードや、新たな展開を発見する事ができる仕掛けだ。このリーディング作品にも、現在展開している『三日月探偵社』シリーズに関連する情報が含まれており、1月の公演に期待を持たせる内容となっていた。

11月には「劇団青春座」が『わるいやつら』（原作：松本清張／作：柏田道夫／演出：井生定巳／11月8日・9日／北九州芸術劇場中劇場）を上演。劇団の223回公演である。一癖も二癖もある人物ばかりが登場する難易度の高い作品に挑戦した。このチャレンジ精神が、69年間の長きにわたって活動継続を可能にしているのだろう。頭が下がる。

また、同じく11月、「飛ぶ劇場」が『豚の骨』（作・演出：泊篤志／11月13日～16日／北九州芸術劇場小劇場）を上演。個人的にもラーメン好きである事が知られている作者の「ラーメン愛」が垣間見える「豚骨ファンタジー」。ラーメン店店主のアフタートークも企画されており、演劇好きだけでなく、ラーメン好きの心もくすぐる仕掛けがなされていた。

若い劇団間では、客演を含めた交流が積極的に行われているようだが、観客はどうだろう。どの劇団にも固定客はしっかりついているが、それが回遊するようになれば、また面白い展開も生まれてくるのではないかと思う。芸術の秋は終わっても、まだまだ地元の劇団は元気に活動している。是非公演情報をチェックして、未知の劇団公演にも足を運んでみていただきたい。

九州大学演劇部『桜刀ーさくらがたなー』

Cul 特集 Cul ⑳ 北九州市立美術館　分館

ウルトラマン創世紀展
―ウルトラＱ誕生から ウルトラマン80へ―

学芸員　長峰　真奈美 Manami Nagamine

ウルトラ兄弟　© 円谷プロ

ウルトラマン　© 円谷プロ

特撮の神様と呼ばれた円谷英二。そこに若い脚本家、監督、特撮スタッフ、芸術家が集い情熱を注いで、1966年ウルトラマンを誕生させました。それからおよそ半世紀にわたって、その映像は多くの人々の心を捉え続けています。今回は原点となる『ウルトラQ』から『ウルトラマン80』までのウルトラマンシリーズ8作に焦点を当て、その人気の秘密を送り手である制作側の熱い思いと、受け手である子どもを取り巻く文化の両面から探ります。

第1部「ウルトラ伝説の始まり」では、爆発的な怪獣ブームを巻き起こした『ウルトラQ』、続いて巨大ヒーローと怪獣が登場し日本中を熱狂させた『ウルトラマン』、そしてシリーズの大きな到達点『ウルトラセブン』の3作を紹介。撮影に使用した小道具、衣装などを展示し、作品誕生までの歩み、ウルトラ伝説の原点を振り返ります。

第2部「光の国を創った人々」では、メイキングとアーティストの工房作業というアートの舞台裏へ視点を移します。挑戦を繰り返しながら徹底的に特撮にこだわって制作されたどのウルトラマンシリーズの作品も、熱気に満ち溢れていました。制作に携わったクリエイターの緻密な仕事ぶりをシナリオ、イメージボード、スケッチ、ミニチュアなどの資料と共に紹介します。

第3部「ウルトラ兄弟の誕生」では、円谷英二の意志を継いだ若き精鋭特撮スタッフが70年代に復活させた『帰ってきたウルトラマン』から『ウルトラマン80』までの5作を紹介。時代とともに変化を遂げた、新しいウルトラマンが生み出される過程を追っていきます。

第4部「ぼくらのヒーローウルトラマン」では、当時発売されたウルトラマンや怪獣のフィギュア、ボックスアート（商品パッケージ原画）、玩具や雑誌、書籍など、時代を感じさせる懐かしい品々をご覧いただきます。当時夢中になっていた世代から、昭和のウルトラマンを知らない子どもたちまで、幅広い世代の方にお楽しみいただきたいと思います。

本展では不朽の名作ウルトラマンシリーズ誕生の軌跡、約1000点の資料を展示し全貌に迫ります。多くの人々に夢と感動を与え、大衆文化の一時代を画した特撮の魅力は永遠のヒーロー『ウルトラマン』と共に今もなお輝きを放っています。

ガラモン　© 円谷プロ

ウルトラセブン撮影風景　© 円谷プロ

箱絵　怪獣大決斗
関口猪一郎／画　© 円谷プロ

Information

【会期】
2014年11月22日（土）～15年1月12日（月・祝）
※会期中無休、12月29日（月）～1月1日（木・祝）は休館
【開館時間】
午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）
【観覧料】
一　般1000円（800円）　高大生600円（400円）
小中生400円（300円）
※（　）内は前売りおよび20名以上の団体料金。障害者手帳を提示の方は無料。
【お問合せ】
北九州市立美術館 分館　093（562）3215

Event

スペシャル対談＆サイン会
～隊員が語る『ウルトラマン』撮影秘話～
日時／14年11月22日（土）午後2時～午後3時30分
出演／黒部進氏（『ウルトラマン』ハヤタ隊員役）
桜井浩子氏（『ウルトラQ』江戸川由利子役、『ウルトラマン』フジアキコ隊員役）
会場／北九州芸術劇場・中劇場
（リバーウォーク北九州6階）
参加費／無料
（ただしサイン会は展覧会図録購入者が対象）
※当日午後1時より中劇場入口でサイン会整理券を配布（先着100名様）

（公財）北九州市芸術文化振興財団
Kitakyushu City Foundation for Promoting Arts and Culture

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2014
December
12
Vol.20

夢と未来が見える扉。

特集
北九州市立美術館　分館
演劇｜演劇の街は、いま
文芸｜清張アラカルト
美術｜北九州アートめぐり
漫画｜漫画と北九州
Topic｜北九州芸術劇場
音楽｜いろはにぴあの

Culture&Cultivateかるかるは文化を意味する英語Cultureと芸術に親しむことを意味するCultivateの造語です。
題字に使用しているロゴは北九州生まれの欧文フォントCCArtSans（CCAアートサンズ）を使用しています。